

2018年10月31日

各位

会社名 s a n t e c 株式会社
代表者名 代表取締役社長 鄭 台鎬
(コード番号: 6777)
問合せ先 執行役員業務部長 山下 英哲
(TEL 0568-79-3535)

2019年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2018年5月11日に公表した2019年3月期の第2四半期(累計)連結業績予想数値と本日公表の実績値との差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値の差異 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想(A)	2,100	150	190	150	円 銭 12.75
今回実績(B)	2,299	253	389	292	24.85
増減額(B-A)	199	103	199	142	—
増減率(%)	9.5	69.1	105.2	94.9	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	2,453	478	569	462	39.30

2019年3月期第2四半期(累計)個別業績予想と実績値の差異 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想(A)	1,900	140	100	円 銭 8.50
今回実績(B)	2,130	355	273	23.28
増減額(B-A)	230	215	173	—
増減率(%)	12.1	153.7	173.8	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	2,254	512	421	35.81

2. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、光部品事業の北米テレコム向けモニタ製品の販売が当初想定より好調に推移したことにより、売上高が前回発表予想を上回りました。これに伴い営業利益も前回発表予想を上回っております。ドル円の為替相場が当初の予想より円安傾向にふれたことによる為替差益の計上により、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても前回発表予想を上回っております。

なお、2019年3月期通期の業績予想につきましては、連結業績に影響を与える見積もりや将来予測等を含め、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

個別業績予想につきましては、上記の連結業績予想と同様の理由によるものであります。

以上